

ショルダーベルト付きで持ち運びラクラク!



簡単な洗車や 泥落としに!

タイヤハウスの泥落としや、水道のないところでの簡単な洗車に最適!



マリンスポーツや レジャーに!

海水浴やサーフィン、釣りなどのレジャーにも最適!



ガーデニングや 庭掃除に!

水道、ホースの届かないところに最適!
容量5リットルだから
何回も継ぎ足す手間が省けます。



キャンプ等の アウトドアに!

山や草原など水道のないところでのレジャーにも最適!

そのほか、自転車やバイクのお手入れ、 農作業、ペットなど使い方は色々!

メルテック
大自工業株式会社

営業本部 〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-126 TEL.072-976-0101(代)
東京支社 〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-37-12-107 TEL.03-3590-6105
<http://www.daiji.co.jp/> Eメール:info@daiji.co.jp

※本製品の仕様及び装備・カラーは改良の為、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。
※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。



紙

外箱



本体:PE

MADE IN CHINA 04E

Meltec
Mechanical
electrotechnics

DPW-5L どこでもポンピングウォッシュ 5L 手動式加圧ポンプ 取扱説明書

この度は、どこでもポンピングウォッシュ 5L 手動式加圧ポンプ DPW-5Lをお買い求めいただきましてありがとうございます。この「取扱説明書」はDPW-5Lを安全にご使用いただく為のガイドブックです。弊社製どこでもポンピングウォッシュ 5L 手動式加圧ポンプを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用された経験をお持ちの方にも、知識や経験を再確認の上でお役に立つものと考えております。この「取扱説明書」を最後までよくお読みになり、内容を理解した上で正しくご使用くださいますようお願い致します。又、常にこの「取扱説明書」をお手元に置いて作業することをおすすめ致します。

① 安全に関するご注意 ※本製品を安全に正しくお使いいただく為に必ずお守りください。

- ご使用前に取扱説明書(本書)をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、本製品のそばなどいつも手元に置きご活用ください。
- お買い上げいただいた製品の本体表示及び取扱説明書には、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく為に、守っていただきたい事項を表示しています。

⚠警告

- ハンドルで加圧する際、無理に力を入れて加圧しないでください。ハンドル部やゴムパッキン等破損する場合があります。
- タンク内は、水以外の液体を入れしないでください。ノズル詰まりの原因となります。
- ホースの取り付け部分やホース部に、無理な力を加えないでください。ホースの破損原因となります。
- 使用する前に、必ず各締め付け部がしっかりと締まっているか確認してください。締め付け部が緩んでいると、圧力や水が漏れ出てくる場合があります。
- 劣化、異常等を感じたときは、直ちに使用を中止してください。

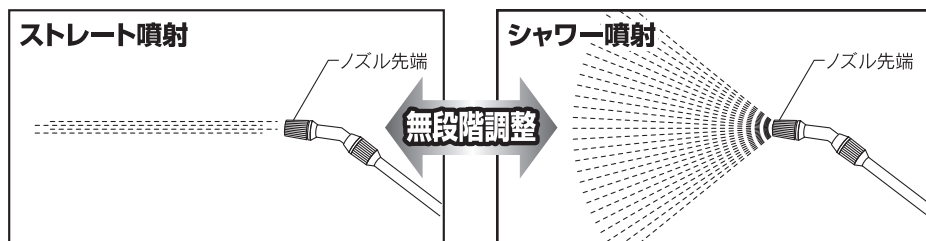
⚠注意

- 誤った使い方や用途以外の使用で生じた事故や破損・故障について当社は一切の責任を負いません。
- タンクに入れた水は衛生上、お飲みいただくことはできません。
- 5Lの目盛り以上に、水を入れしないでください。圧力不足により、水の出が悪くなります。
- 水道と同等の水圧ではありません。
- 使用状況・経年変化により、変色や劣化等が生じる場合があります。

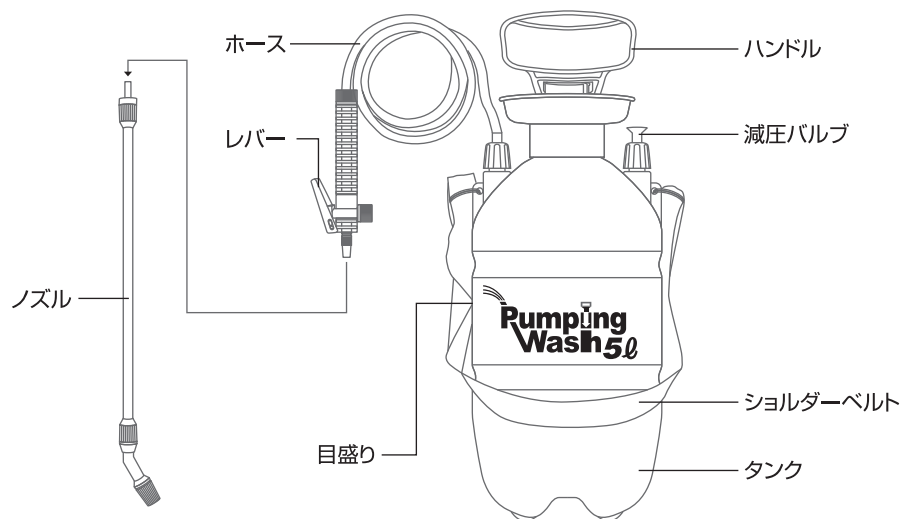
② 特徴

電源を使用せず、手動で加圧することにより、ノズルから水を噴射することができます。また、ノズル先端を操作することで噴射範囲を調整することができます。

※ストレート噴射側にノズル先端を回しすぎると外れますので、ご注意ください。



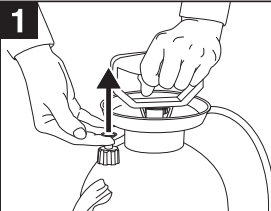
③ 各部の名称

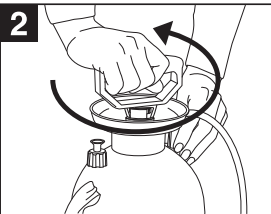


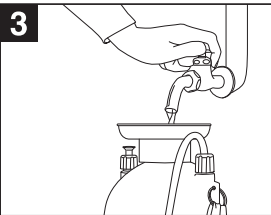
④ 製品仕様

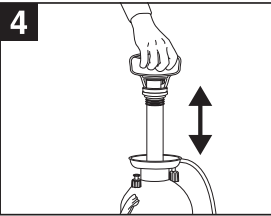
材質	PE
容量	約5L
本体サイズ	約φ170×450(H)mm
重さ	約920g

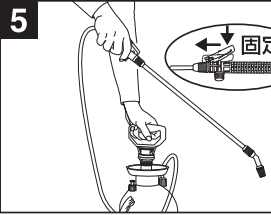
⑤ 使用方法

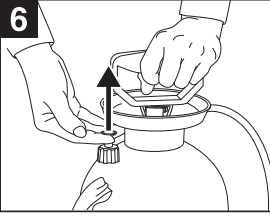
- 

使用前に減圧バルブを上引いて、タンクに残っている空気を抜いてください。
- 

ハンドル部を左に回し、本体から取り外します。
- 

本体側面に表示している目盛り「5L」の位置まで水を入れ、しっかりとハンドル部分を閉めます。
※水を入れすぎないでください。
- 

ハンドル部を手動で上下に操作し、圧力を加えます。
※圧力をかけすぎないでください。
- 

ノズルを持ち、手元のレバーを押すと噴射されます。また、レバーを押したまま、ノズル先端側にスライドさせると固定することができます。
- 

使用後は、減圧バルブを上引いて空気を抜き、タンクに残った水を捨て、よく乾かした後、収納してください。
※加圧したまま収納すると、タンクに亀裂が入り水が漏れる恐れがあります。